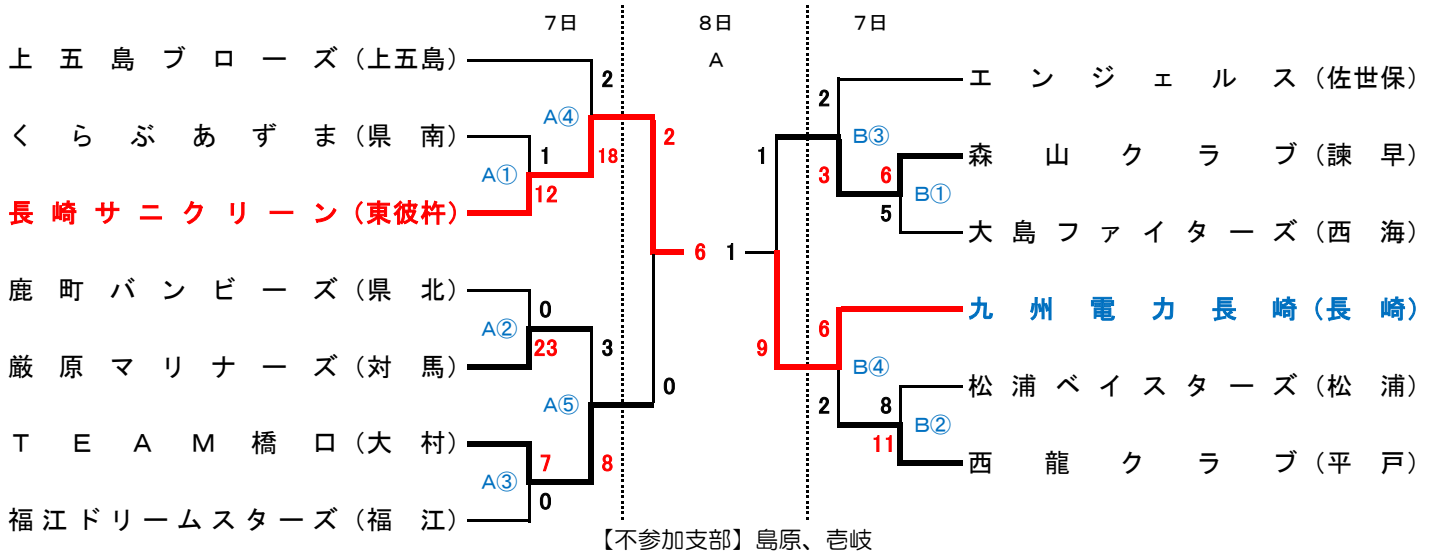


第40回 西日本軟式野球(1部)長崎県大会

会期 平成30年4月7日～8日
 会場 A：島原市営球場
 B：有明の森運動公園



【一回戦】A ① 五回コールドゲーム

長崎サニクリーン	351 03	12
くらぶあずま	001 00	1

【一回戦】A ③ 五回コールドゲーム

福江ドリームスターズ	000 00	0
TEAM橋口	302 2X	7

【一回戦】B ① 五回時間切れ

森山クラブ	402 00	6
大島ファイターズ	020 03	5

【一回戦】A ② 四回時間切れ

鹿町バンビーズ	0 0 0 0	0
厳原マリナーズ	2 4 17 X	23

【一回戦】B ② 延長八九回タイブレーク

西龍クラブ	010 200 017	11
松浦ベイスターズ	000 000 314	8

【二回戦】A ④ 五回コールドゲーム

上五島ブローズ	010 01	2
長崎サニクリーン	918 0X	18

【準決勝】

長崎サニクリーン	100 100 0	2
TEAM橋口	000 000 0	0

【準決勝】 五回コールドゲーム

森山クラブ	000 10	1
九州電力長崎	071 1X	9

【二回戦】A ⑤ 六回時間切れ

厳原マリナーズ	101 001	3
TEAM橋口	115 10X	8

【決勝】

	打	安	点	振	球	盗	犠	併	失	残				
長崎サニクリーン	000	204	000	6	37	8	5	1	3	3	2	0	1	9
九州電力長崎	001	000	000	1	27	1	1	6	3	0	3	0	4	5

投手-捕手
 吉田、富谷-奥田
 前田-有島

【二】小嶋、佐々田(サ)

1点差を追う四回のサニクリーンは先頭が敵失で二進。4番久保田の投犠打で三進後に奥田の中適時打で同点になると更に犠打で二進後に廣瀬が右勝ち越し打。続く小嶋の右線二塁打で二死二三塁と攻めたが後続が倒れた。六回にも先頭敵失を足掛かりに佐々田の2点二塁打に敵失などが絡んで4得点を挙げて逃げ切った。

九電長崎は二回先頭死球から一死二塁の先制機を逸した後の三回。三振振り逃げと四球を犠打で進めた後に左犠飛で先取点を挙げたが四回以降は1安打1四球走者を出しただけに終わった。



3年ぶり2回目の西日本1部県大会優勝の『長崎サニクリーン』

(監督)熊田育平 (主将)佐々田伸弘
 (投手)浦志将貴、富谷誠志、田山久倫、吉田貴浩 (捕手)奥田楓
 (内野手)小嶋大智、西将正、野口昇馬、里山達也、久保田優希
 (外野手)小田啓太、平田諒馬、廣瀬裕樹

前年の高松宮賜杯1部県大会で初優勝。全国大会に進出。【一】0-3富山日野自動車
 平成26年高松宮賜杯2部県大会で初優勝。全国大会に進出。【一】5-6チロリンズ=長野
 通算で四度目の全国大会(5月18日~宮崎県)での初勝利に期待。

近年の長崎県代表チームの西日本1部大会戦績

年	開催地	代表チームと戦績
23	奈良	たちばな信用金庫 【一】 2-4 柞田YA球王!(香川)
24	宮崎	TEAM橋口 【一】 5-6 [13回]タムラBBC(京都)
25	徳島	舛田グループ ベスト8 【一】 4-2 グラナアリエス(広島) 【二】 4-3 北条クラブ(鳥取) 【準々】 1-6 愛車道(山口)
26	和歌山	JF長崎漁連野球部 ベスト8 【二】 2-0 掛合ファクトリー(鳥根) 【準々】 2-5 田村コピー(兵庫)
27	熊本	長崎サニクリーン 【一】 3-4 佐藤カプセラーズ(奈良)
28	大阪	JF長崎漁連野球部 【一】 0-2 住之江スーパーパニック(開催地)
29	広島	たちばな信用金庫 【一】 2-3 ミスターダイヤモンド(大阪)